

令和5年度第2回 柏市公民館運営審議会資料

- ・ 柏市公民館運営審議会次第 P . 1
- ・ 柏市公民館運営審議会委員名簿 . . . P . 2
- ・ 柏市公民館運営審議会出席職員簿 . . P . 3
- ・ 公民館利用状況 P . 4
- ・ 公民館使用許可特例申請について . P . 5 ~ 6
- ・ 第1回公民館運営審議会振り返り資料 . P . 7

令和 5 年度第 2 回 柏市公民館運営審議会次第

日時 令和 6 年 1 月 3 0 日（火）

午後 2 時から 3 時 3 0 分

会場 ラコルタ柏（教育福祉会館）

集会室 1 ・ 2 ・ 3

1 開会

2 委員長あいさつ

3 生涯学習部長あいさつ

4 報告事項

(1) 令和 5 年度 柏市中央公民館利用状況（中間報告）

(2) 令和 5 年度 柏市中央公民館事業実施報告（中間報告）

(3) 公民館使用許可特例申請について

(4) 前回 柏市公民館運営審議会の振り返り

5 審議事項

令和 6 年度 柏市中央公民館事業計画（案）

6 その他

7 閉会

柏市公民館運営審議会委員 委員名簿

職等	氏名 ※敬称略	役職
手話サークルかしわの会副会長	赤 松 夏 子	
柏市ふるさと協議会連合会会長	阿 部 孝	副委員長
柏市立柏中学校校長	伊 藤 嘉 章	
柏市立柏高等学校校長	遠 藤 英 宏	
動画編集チーム「Mitene」	佐 藤 艶 子	
公募委員	菅 谷 大 輝	
柏市社会福祉協議会地域福祉課長	高 橋 史 成	
柏市PTA連絡協議会会長	鴫 田 和 之	
江戸川大学社会学部教授	堀 内 美穂子	委員長
公募委員	増 田 杏果子	
学校法人くるみ学園 子育て支援センター長	宮 川 麻 紀	
ママ&キッズセミナー代表	矢 澤 かつあ	

任期：令和5年6月1日から令和7年5月31日まで

柏市公民館運営審議会 出席職員簿

所属	職名	氏名
生涯学習部	部長	宮島 浩二
生涯学習課	課長	沖本 雅樹
文化課	課長	田口 大
図書館	館長	坂口 園子
福祉政策課	課長	虻川 純子
中央公民館	館長	牧野 共子
	副参事	古川 久美子
	副主幹	鷺坂 徳
	副主幹	吉野 美穂子
	主任	櫻井 亜紀
	生涯学習専門 アドバイザー (公民館分野)	高野山 武
		江幡 規佐子
		村田 修治

令和5年度 公民館利用状況

月	開館日数	閉館日数	公民館講座等		登録団体等		行政（公用）関係		選挙事務関係		合計		参考4年度実績	
			利用部屋数	人数	利用部屋数	人数	利用部屋数	人数	利用部屋数	人数	利用部屋数	人数	利用部屋数	人数
4	30	0	230	1,132	672	6,091	71	1,543	0	0	973	8,766	837	6,826
5	30	1	243	1,382	693	6,276	38	237	0	0	974	7,895	832	6,625
6	30	0	254	1,459	705	7,108	70	308	0	0	1,029	8,875	891	6,809
7	30	1	448	3,439	671	5,987	43	492	0	0	1,162	9,918	1,031	8,966
8	31	0	311	2,833	543	4,999	68	517	0	0	922	8,349	751	6,417
9	29	1	290	1,574	694	6,112	18	477	0	0	1,002	8,163	901	7,542
10	31	0	280	2,301	719	6,681	158	2,023	0	0	1,157	11,005	1,034	10,166
11	29	1	441	8,009	600	5,183	113	2,085	0	0	1,154	15,277	1,137	14,712
12	28	3	248	1,972	676	6,849	27	564	0	0	951	9,385	877	7,739
1	28	3							0	0	0	0	877	8,393
2	27	1							0	0	0	0	932	8,792
3	30	1							0	0	0	0	1,020	9,123
合計	353	12	2,745	24,101	5,973	55,286	606	8,246	0	0	9,324	87,633	11,120	102,110

利用割合	29.44%	27.50%	64.06%	63.09%	6.50%	9.41%	0.00%	0.00%
利用割合	29.44%	27.50%	64.06%	63.09%	6.50%	9.41%	0.00%	0.00%

公民館使用許可特例申請について

1 受付開始時期

令和5年10月1日(日)(利用希望日：令和6年4月分から)

2 対象の施設(部屋)

- ・5F講堂
- ・5F会議室5A, 5B, 5C※
- ・4F集会室1, 2, 3※

※5F会議室および4F集会室については、必ず、3部屋まとめた予約となります。

3 注意点

- ・6か月前予約ができるのは登録団体に限ります。
- ・一の年度(4月～翌3月)において、2日分の申請が可能です。《1日2コマまで》
但し、使用希望日の属する月内の使用可能コマ数(月4日かつ1日2コマまで)に含めてカウントします。
- ・使用希望日の属する月の6か月前の月の初日(休館日を除く)から、2か月前の月の初日まで申請できます。※1

【具体の例】

- ①使用希望日が7月10日の場合
申請期間：1月4日～5月1日
- ②使用希望日が3月10日の場合
申請期間：9月1日～12月28日

※1

6か月前の月が1月のとき、その初日は1月4日となります。
2か月前の月が1月のとき、その初日は前年の12月28日となります。

4 使用方法と手続き

(1) 申請場所及び時間

申請窓口は、中央公民館3Fの受付窓口のみです

※受付時間は、休館日を除く9:00から20:30まで

※特例申請のため、柏市公共施設予約システムによる予約はできません。

(2) 予約の確定

先着順での受付となります。

(3) その他

使用希望日の属する月の2か月前の月の初日の翌日以降は、通常通り、抽選予約、一般予約で手続きしてください。※2

【具体の例】

使用希望日が3月10日の場合

申請期間：抽選予約 1月4日～1月15日

一般予約 2月1日～3月10日

※2

2か月前の月が1月のとき、その初日の翌日は1月4日となります。

【お願い】

この取り扱いは、講演会や演奏会、総会など、スケジュール調整や広報活動などで準備期間を要するイベント等を円滑に実施していただくために特例として行うものです。

計画的に利用していただき、やむを得ない場合を除いて、キャンセルなどはお控えくださいますようお願い申し上げます。

5 利用状況（令和6年1月15日現在）

・19団体から、29件の申請あり

（内訳）

部屋	件数	割合	定員
5F 講堂	16件	55%	171名
5F 会議室 5A～5C	7件	24%	75名
4F 集会室 1～3	6件	21%	123名
合計	29件		

令和5年度第1回公民館運営審議会

グループワークから

【凡例】 Q1=行ってみて良かったと思う集いの場合は
 Q2=集いたいと思うところ O S=オープンスペースの使い方

No.	分類	R5.第一回公民館運営審議会での意見抜粋	現況・問題点など	試行・今後について等		
1	具体的な場所・場所の付加イメージ	Q1. パレット柏：自由な行動がしやすい。 ⇒ラコルタ柏も広く使える場があれば	オープンスペースの活用	オープンスペースの利用方法緩和		
2		いろいろな人が居る				
3		行けば誰かいる 行けば話を聞いてくれる	コンシェルジュ事業試行	コンシェルジュ事業継続 …ゲーム等も活用していく		
4		Q1. 周りにいろいろなものがある（商業的なもの）、駅前				
5		歩いて来るには少し遠い。 バスがあったら	コミュニティバス R5.11.20～運行	バス利用を促進		
6		駅から遠い → 行事、周知足りてない	周知不足	H P, S N S の活用強化		
7		コーヒーが飲めて、ふらっと行ける場（できれば駅前）	カフェあり 営業時間≦館開館時間 メニュー幅、価格帯の課題	R6年度から新契約・周知		
8		Q1. あげぼの山農業公園 パンなども買えて・販売もできるイベントをしたい		ラコルタ柏フェスティバルでは一部実施。今後検討予定		
9		Q1. 部室…居心地良い。 同世代 共通の話題、好きなもの・目的が一緒	共通のテーマ・趣味 ←続かなければそれで終わり ←詳しくないと取り残される	調査・検討の継続		
10		自分の家	メンバーの固定化問題			
11	環境	・BGM ・少しざわざわした、静かすぎない場所	モニター等の音への苦情あり。 フェスティバルではBGM利用	BGMが流れているエリアを設ける、日を設けるなどの検討		
12	備品	パレットも柏駅前賑わい創出事業（GREEN UP KASHIWA）も木調の仕器 …あたたかい雰囲気	カウンターテーブルが会議机	台形テーブルを適宜移動させ、動きを出す工夫。		
13		・くつろげるソファなどがある ・何をするわけでもなく座れる場所	現在は一人用の椅子のみ。ソファ等となると移動が難しく、フレキシブルなスペース利用に難あり。			
14	仕掛けの必要性	イベントで人を巻き込んでいく 楽しく、大事なことを伝える 一人じゃないと伝える はっきりした目的がないと行きにくい	単発のイベントが年に数回、また、団体や行政の展示がぼつぼつとある状態	・オープンスペースの利用条件緩和を図りながら、利用拡大を進めていく。 ・総合福祉センターとの連携		
15		プログラム + 雰囲気				
16		O S：常時・日替わりで何か行われている（縁日のような）				
17		人が集うため何か「事」が必要 ゆるいプログラム・仕掛け				
18		いつでも学べる、勉強会 情報交換の楽しみ				
19		目的がなくても集まれる 多世代が楽しめる				
20		雑談がきっかけ			No.3 参照	No.3 参照
23		留意点			▼ 学校の続きが多い → つまらない・行くのが遠のく	アンケート活用、総合福祉センターとの連携等によりブラッシュアップ
24	▼ 固いイメージ → 公共施設だから					
25	▼ （行政は）困るとときに頼りたいが敷居が高い		No.3 参照・職員育成	同左		

ゴシック体…原則としてグループワークで挙げられた言葉
 明朝体…事務局記載の現況・予定など